

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年8月6日(2020.8.6)

【公開番号】特開2019-10484(P2019-10484A)

【公開日】平成31年1月24日(2019.1.24)

【年通号数】公開・登録公報2019-003

【出願番号】特願2017-130214(P2017-130214)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年6月24日(2020.6.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の制御条件の成立に基づいて有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、

変位可能な可動部材と、

前記可動部材を変位させる駆動力を付与可能であると共に、前記可動部材の停止を保持させる停止保持力を付与可能な駆動手段と、

前記駆動手段を制御可能な駆動回路部と、を備え、

前記駆動回路部は、所定の駆動電流よりも小さい低下電流を前記駆動手段に対して供給可能に構成されていて、

前記駆動回路部に前記低下電流よりも更に小さい超低下電流を前記駆動手段に対して供給させることができ可能な電流低下手段と、

前記駆動回路部と前記電流低下手段とを制御可能な制御手段と、が設けられていて、

前記駆動手段は、

電源が投入された後の初期状態から、前記制御手段が前記電流低下手段と前記駆動回路部とを制御することにより、前記駆動回路部から供給される前記超低下電流に基づいて、前記可動部材に停止保持力を付与することを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、

所定の制御条件の成立に基づいて有利な特別遊技状態に制御する遊技機において、

変位可能な可動部材と、

前記可動部材を変位させる駆動力を付与可能であると共に、前記可動部材の停止を保持させる停止保持力を付与可能な駆動手段と、

前記駆動手段を制御可能な駆動回路部と、を備え、

前記駆動回路部は、所定の駆動電流よりも小さい低下電流を前記駆動手段に対して供給

可能に構成されていて、

前記駆動回路部に前記低下電流よりも更に小さい超低下電流を前記駆動手段に対して供給させることができ可能な電流低下手段と、

前記駆動回路部と前記電流低下手段とを制御可能な制御手段と、が設けられていて、前記駆動手段は、

電源が投入された後の初期状態から、前記制御手段が前記電流低下手段と前記駆動回路部とを制御することにより、前記駆動回路部から供給される前記超低下電流に基づいて、前記可動部材に停止保持力を付与することを特徴とする遊技機である。